

# 紙・パルプ 産業

PR

## 紙製小袋—ドレッシング包材に

王子ホールディング 製紙技術と、大成ラミ  
ス(HD)は液体食品 ックグループ(埼玉県  
向け紙製小袋 白岡市)のラミネート  
を開発・展開 技術や充填機械製造に  
している。紙 による包装技術を掛け合  
素材を主成分 わせて開発した。従来  
としつつも、 の大成ラミックグルー  
酸素や水蒸気 プのプラスチック製パ  
に対する高い ッケージに比べ、1袋  
バリアー性を 当たりのプラスチック  
確保し、環境 使用量を44%削減、C  
配慮と機能性 O<sub>2</sub>排出量を25%削減  
を両立してい したという。

王子HDはこのほ  
か、ネスレ日本(神戸  
市中央区)やブルボン  
の菓子の外袋向けなど  
にも紙袋を展開。海外  
では紙ベースの環境配  
慮型の包装資材を生産  
するフィンランドのワ  
ルキを買収するなど、  
国内外で持続可能なパ  
ッケージの製造・販売  
を強化している。

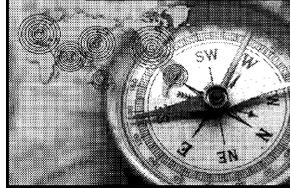
王子HDの



高いバリアー性を確保した液体食品向け紙製小袋

製紙大手が紙製品や木材繊維(パルプ)の付加価値を向上させ、生活や仕事などさまざまな場面で活用できる商品の開発・販売を強化している。原料となる樹木は再生可能なことに加え、成長過程で二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)を吸収しているためカーボンニュートラル(温室効果ガス排出量実質ゼロ)に寄与する。持続可能な成長に向けて素材の力を引き出し、新たな市場の創出に力を入れる。

紙、そしてその向こうに



私たちはビジネスパートナーの皆様の  
頼れる水先案内人として、  
「紙」と、その先を見据えた明日へ航行してまいります。

**OVOL** 日本紙パルプ商事グループ

[www.kamipa.co.jp/](http://www.kamipa.co.jp/)

「創造への挑戦」紙の新しい可能性を拓く日本紙通商

日本製紙グループ  
**日本紙通商株式会社**

木とともに未来を拓く  
**日本製紙パピリア株式会社**

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4-6 電話 03-6665-5800(代表)

<https://www.papylia.com>

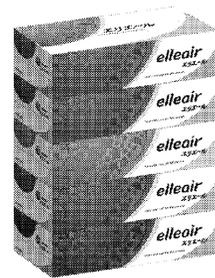
## 手のひらサイズ—ウエットティッシュ



手のひらサイズのウエットティッシュを発売した

大王製紙は手のひら コロナ禍の収束に伴つ  
サイズで持ち運びに便 て衛生用品の需要拡大  
利なウエットティッシ は一服したものの、消  
ユを開発し、全国販売 費者目線の商品展開で  
に乗り出した。従来の 市場を開拓する。  
同社製の携帯商品に比 発売したのは「除菌  
ベパッケージ アルコール」と「除菌  
の体積を約5 ノンアルコール」、  
分の1まで縮 「トイレに流せる」の  
小する一方、 3種類。  
広げたシート 同社の調査では携帯  
は両手を覆う 用ウエットティッシュ  
ほどの大きさの 購入で、持ち運びや  
があるため汚 すさを重視する回答が  
れをしっかりと 45%と最も多かったこ  
拭き取れる。 とを踏まえた。

## 大王製紙



「やさしく触れていいですか。」  
この問いに、世界中のすべての人から、  
力強い「Yes」をもらえるように。  
気持ちのために。  
からだのために。  
そして地球のために。  
エリエールの  
「やさしさへの挑戦」は続きます。

みんなの、すぐそばで働くものだから。  
ひとの肌にも、直接ふれるものだから。  
私たちエリエールは、  
なによりも「品質」にこだわっています。  
「どこまで人間にやさしくできるか」を  
追い求めていきます。  
ひとりひとりの幸せと、  
そんな「スキミング」を通して、  
深くかかわっていきます。  
「やさしく触れていいですか？」  
この問いに、世界中のすべての人から、  
力強い「Yes」をもらえるように。  
気持ちのために。  
からだのために。  
そして地球のために。  
エリエールの  
「やさしさへの挑戦」は続きます。

やさしく触れていいですか。  
**elleair**  
エリエール

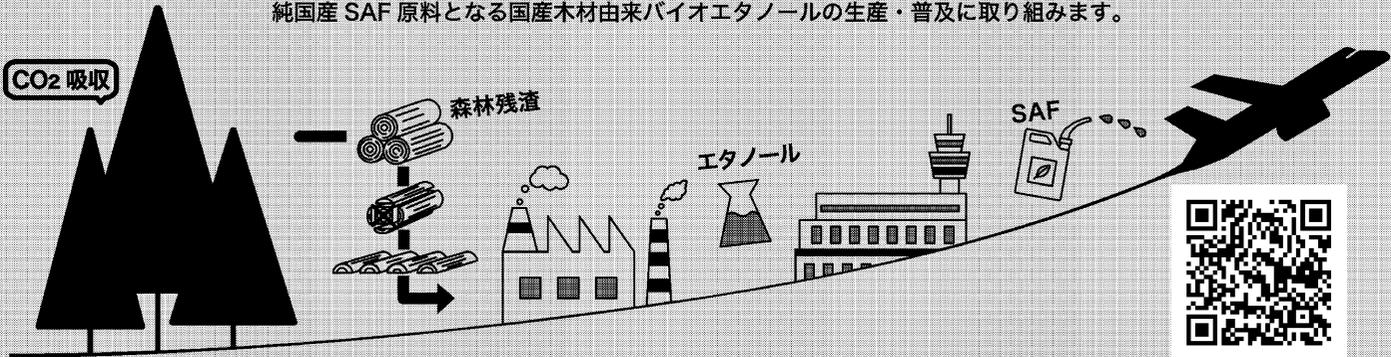
森のチカラを空飛ぶチカラに  
森空プロジェクト。

# 日本製紙

# 森から空へ

日本製紙は森空（もりそら）プロジェクトを通じ、国内の森林資源を用いた純国産バイオエタノールで持続可能な未来の実現に貢献します。

森空プロジェクト® は、「森のチカラを空飛ぶチカラに」をスローガンに掲げ、日本製紙、住友商事株式会社、Green Earth Institute 株式会社、日本航空株式会社、エアバス社、住友林業株式会社が相互に連携し、純国産 SAF 原料となる国産木材由来バイオエタノールの生産・普及に取り組みます。



お問い合わせ先 日本製紙株式会社 技術本部 バイオエタノール事業推進室 TEL 03-6665-1071



# 脱炭素に貢献—持続可能な成長

## 和紙糸で抗菌・消臭靴下 安全靴向け



抗菌・消臭機能を持つ和紙糸を使った安全靴用靴下

### 日本製紙

日本製紙はパルプにできる特徴を生かし、銅イオンを結合させた工場の安全靴向けなど、和紙系「Cu-TOP」に展開する。2026年（シユート）年初頭の発売を予定する。「アオ」を使う。靴下メーカーの助野菌・消臭機能（富山県高岡市）と共同で開発した。和紙糸を開発した。銅イオンの効果が持つ吸水・速乾性を果により高温 踵には丈夫な糸を編み・多湿の状況 弱点であった耐久性を、下でもムレや 弱点であった耐久性を、においを抑制 向上させた。

シユートはこれまで入浴の困難な入院患者用の靴下などで採用の実績があるが、高温・多湿の作業環境が想定される工場の安全靴向けに活用するのは初めて。日本製紙の石巻工場（宮城県石巻市）の従業員が試着しての検証では、70%以上の従業員が従来靴下よりもムレの改善を実感したという。また、オペレーショナルームや休憩室で、

また、衛生面への不安から「外出先で温水洗浄便座（シャワートイレ）を使わない」という回答は77%に上った。トイレに流せるタ イプはシャワートイレを代替できるほか、シャワートイレが使用できるときは、手や体を拭く時にも使える。衛生面が気になる日 常のさまざまなシーンに寄り添う商品を通じて需要を掘り起こす。

## 環境配慮・機能性 両立

# 素材の力で新たな市場 創出

になる足のおいにつ いては、75%以上の従業員が軽減されたという。今後は災害時の避難所で使える靴下や、医療・介護、スポーツ分野などでの商品展開も検討する。